

採血を受けられる方へ

★採血後は、**5分**程度**圧迫**して**止血**してください。

★決して**もまないよう**に**親指**で**しっかり**と
押さえてください。

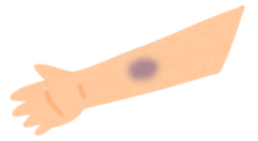


検査のために、体の中を流れている血液を採取します。

比較的安全性の高い手技ですが、ごく稀に以下のような**合併症**の報告があります。
十分に御理解いただいた上で、検査を受けていただきますようお願いいたします。

✓ 止血困難・内出血

- ・採血後の**止血が不十分なこと**などが主な原因です。
- ・内出血があってもほとんどが**1週間ほどで自然に治ります**。
- ・出血が止まらない時は職員に申し出てください。
- ・血液をさらさらにするお薬を服用中の方は、**15分以上**の圧迫止血をお願いします。



✓ 神経損傷

- ・採血後に手指へ広がる痛み、しびれなどが生じます。
- ・一定時間が経過した後も持続することがあります。
- ・約1万～10万回の採血に1回の頻度で起こるとされています。
- ・皮膚表層近くの神経は個人差が大きいので、**神経損傷を100%防止することは出来ません**。
- ・通常の採血では、損傷は軽度で症状は軽く、一時的な場合がほとんどです。
- ・針を刺したことによりひどい痛みやしびれを感じたら、速やかにお申し出ください。



✓ 血管迷走神経反応

- ・神経が興奮し、急激に血圧が下がるため、めまい、気分不快感、意識消失などをひきおこします。
- ・心理的に緊張、不安が強いと起こりやすいとされています。
- ・採血前に起こることもあります。
- ・0.01%～1%の頻度で起こるとされています。



★これらの合併症が起こったときには、状況に応じて**医療機関の受診**をおすすめしています。
その際の**費用等**は**ご自身の負担**となりますので御了解ください。
★心配なことがある場合は、検査を受けた保健所まで御相談ください。